

漏水センサー

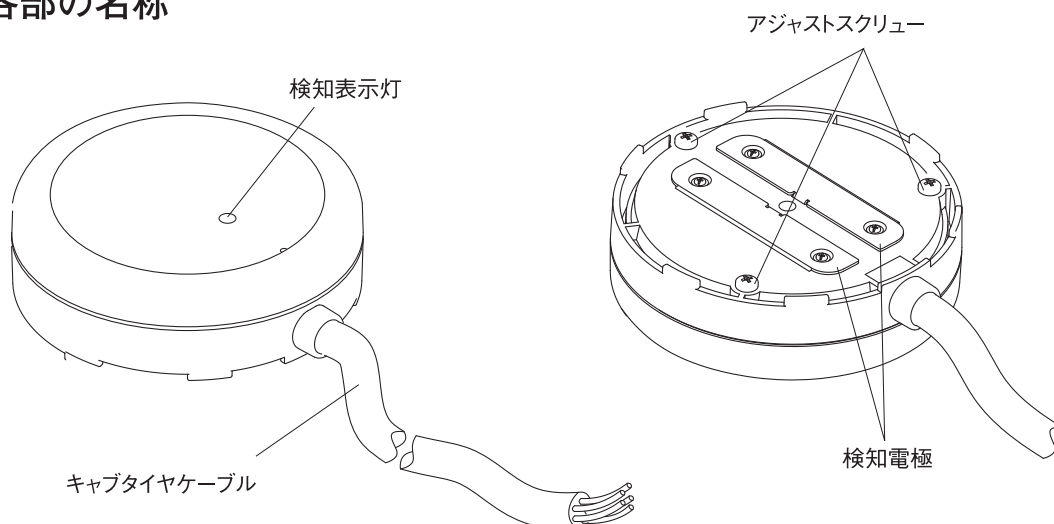
EXL-SH12

このたびは本商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前に本説明書をお読みいただき、正しいご使用をお願い申し上げます。

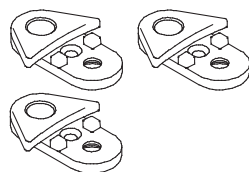
1 商品説明

漏水センサーEXL-SH12は、一つの筐体内に検知電極、回路を内蔵した一体型の漏水センサーです。
漏水を検知して検知信号を無電圧リレー出力にて出力します。
また、アジャストスクリューにより、設置面が段差がある場所にも設置可能です。

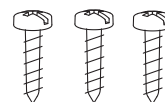
2 各部の名称



付属品



フィクサー (3個)

皿ネジ
M2×5 (3本)タッピングネジ
φ3×10 (3本)

3 ご使用上の注意

<安全上の注意>

- この機器を改造・分解しないでください。火災・感電の原因となります。
- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合、そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源供給を中止して煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理を依頼してください。
- 万一、内部に水などが入った場合、すぐに機器本体の電源供給を中止してから販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



- この機器の出力接点には、表示された容量を超えるような機器を接続しないでください。



- 表示された電源入力以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- 強い衝撃が加わると、性能が劣化したり、破損する場合があります。衝撃が加わらないようにていねいに取り扱いください。



<注意とおことわり>

- 検知出力はリアルタイムで出力されます。
したがって、一旦電極間が浸水すると電極間の水がなくなるまで検知状態となります。
- 素手で電極にふれると検知が出る場合があります。
- 純水以外の水を検知対象としてください。
酸やアルカリ、有機溶剤などの液体は故障の原因となります。

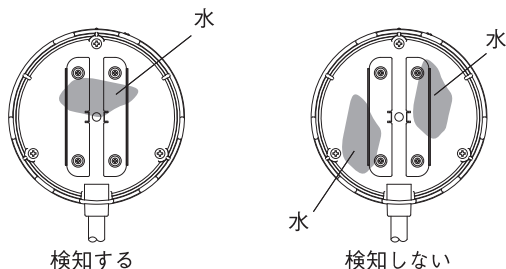
<取付上の注意>

- 人が容易にふれる場所には設置しないでください。
- 振動、有機ガス、強電磁誘導発生源の近くには設置しないでください。
- ゴミや埃の多い場所には設置しないでください。
- 常時水ぬれの場所、結露しやすい場所には設置しないでください。
- 氷結の恐れのあるところには設置しないでください。
- 配線は引っかけないように配線をおこなってください。配線を引っかけると、設置位置がずれたり、断線する恐れがあります。必要に応じて、市販の配線クランプなどで固定をおこなってください。
- 本品は検知電極2ヶ所にまたがって水が付着した場合に検知出力しますので、本体の方向や位置を考慮して設置してください。

4 取付方法

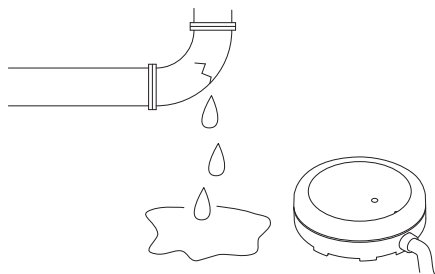
☆設置の前に

本品は検知電極2ヶ所にまたがって水が付着した場合に検知出力しますので、本体の方向や位置を考慮して設置してください。

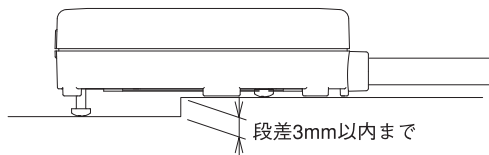


☆本体を固定しないで設置する場合

水漏れが発生した際、水が溜まる場所を予測し、本体の検知電極を下向きにして設置します。



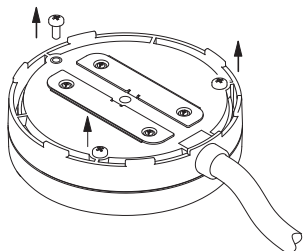
設置場所が平らでない場合には、底面にある3本のアジャストスクリューを緩めて高さを調整してください。



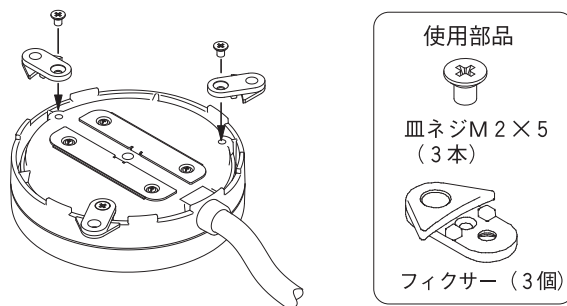
☆本体を固定して設置する場合

水漏れが発生した際、水が溜まる場所を予測し、本体の検知電極を下向きにして設置します。
固定する場合はアジャスト機能はありません。

- ①アジャストスクリューをはずしてください。



- ②付属品のフィクサーを付属の皿ネジで取り付けてください。

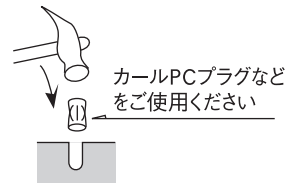


- ③取付位置に本機を仮置きして、穴位置に印を付けてから、下穴を開けてください。

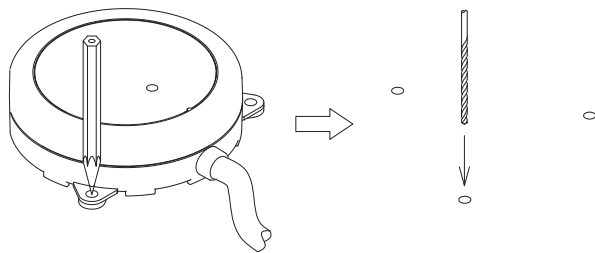
★下穴を開ける前に



※本機を固定するネジはφ3×10のタッピングネジです。ネジに合わせた下穴を開けてください。

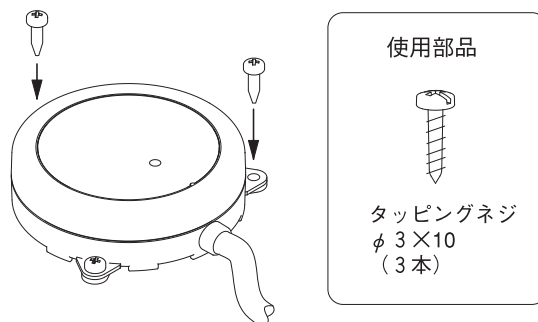


※コンクリート床などでカールPCプラグなどを使用する場合は、規格の下穴を開けてください。



- ④[5. 配線方法]の項を参照の上配線をおこない、[6. 動作確認]の項を参照の上動作確認をおこなってください。

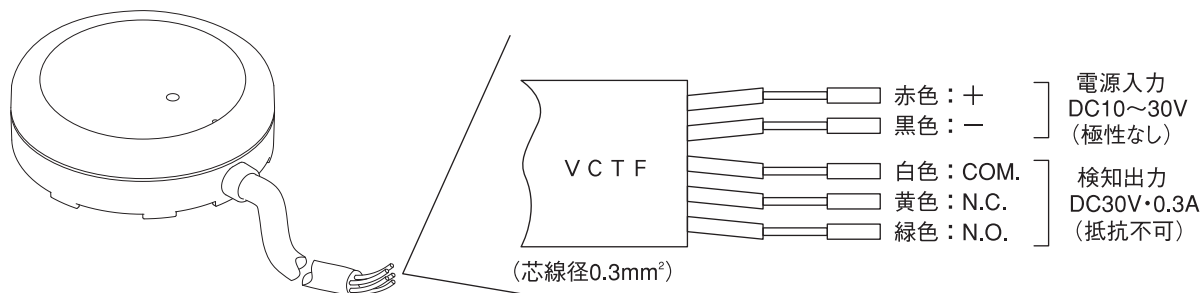
- ⑤下穴を開けた箇所にセンサーを取り付けてください。



5 配線方法

図を参照の上配線をおこなってください。

- ・電源入力「DC10～30V 20mA（極性なし）」です。
- ・検知出力「無電圧c 接点 DC30V・0.3A（抵抗負荷）」です。
ただし電源非通電時は両接点とも“開”となります。
- ・配線延長は、なるべく水のかかりにくい箇所にて延長接続をおこなってください。
また、延長接続箇所は防水処理をおこなってください。



配線間距離

電線サイズ \ 電源電圧	DC12V	DC24V
直径φ0.65mm	750m	5300m
直径φ0.9mm	1400m	10300m
直径φ1.2mm	2600m	18300m

※ 2 台以上接続する場合、配線可能距離は、上の値を台数で割ったものになります。

6 動作確認

確認方法

- ・ 2 つの検知電極間を短絡するか、水道水をかけることにより、動作状態の確認を行ってください。

検知時の動作

- ・ 検知表示灯が点灯し、検知出力が出力状態となります。検知電極の短絡または、水がなくなるまで、検知状態が続きます。

7 異常時の点検一覧表（正常な動作をしない場合）

以下の表にしたがって点検してください。点検の結果、なお正常な動作に回復しない場合は、ご購入店または弊社までお申し出ください。

異常状態	原因	処置
全く動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電圧が低い ・ 検知電極が汚れている ・ 検知電極が水に覆われていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十分な電圧（10～30V）を供給する ・ 検知電極をきれいにする ・ 設置位置を変更する
何事も無いのに動作する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検知電極を素手でふれている ・ 検知電極間にゴミが付着している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 素手で検知電極にふれない ・ ゴミを取りのぞく

日常点検

1. お手入れの際は、やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。
汚れがひどい場合は、水でうすめた中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふいた後、洗剤が残らないようにふき取ってください。
シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。（プラスチック部品が変形、変色、変質するおそれがあります）
2. 週 1 回程度は定期的に動作確認をおこなってください。

